

市民活動サポートセンター運営協議会 第19回団体支援部会報告書

〈開催日時〉 2024年1月11日 午後1時30分～午後3時30分

〈開催場所〉 市民活動サポートセンター

〈出席者〉

団体支援部会： 廣田委員、柿崎委員、齊藤委員、森委員、田久保委員

市民協働課： 矢田係長、富沢主事

[配布資料]

1. 第18回団体支援部会報告書
2. 第19回団体支援部会スケジュール表
3. 投稿用原稿（フェア景品紹介1弾）

〈議事概要〉

1. 18回の部会の打合わせ内容確認

2. 今回検討項目の提案と検討内容

① ふなばし市民大学校との連携

・令和5年度のマッチング状況について、学生だけではなく協力団体のフィードバックも確認したいので市民大事務局、市民協働課に要請したい。

※市民大学校ボランティア養成学科の学生は、修了時にはそれぞれの活動場所を見つけることを目的にしている。マッチングの時間は双方にとって有効な場だと理解し、協力団体も活動の意義や魅力を伝える機会にしてほしい。

② プロボノの検討について

・1月10日ふなボノ主催 ZOOM ミーティング～スペシャルキッズプロジェクトの報告～

11月30日にキックオフし、12月20日1か月間でプロジェクトが完結した

経験豊富なワーカーの的確な関わりと共に、スペシャルキッズプロジェクトが団体の存在意義や使命の整理が出来ていた点とPCスキルの高さも加わりスムーズに運んだ

・土谷氏（ふなボノ）から個人情報、肖像権、著作権は団体だが、所有権は Google にあるので注意が必要とアドバイスがあった

・次回2月8日はスペシャルキッズプロジェクトと YELL が参加

次回への課題として、今後のプロボノの活用について、どのような展開にしてゆくか考えてくる

③ 今後の団体支援部会の活動について

・団体支援部会は登録団体のみならず、ボランティア希望者などから頼りにされる場づくりを目指したい

【好例】スペシャルキッズプロジェクトとサポートセンターとの関わりは、サポートセンターの「何でも相談」に来所したことがきっかけ。その後、プレゼン講習会に参加し、プロボノ説明会に参加しHPの作成を行った。

今後の方策を検討する資料として、市民協働課に過去の「何でも相談」の相談内容と回答を整理してもらう

④ その他

・スタートアップ事業について団体に向け説明会を検討している

・簡易な情報発信として「x」を利用する。掲載する場合はx投稿用紙（資料4参照）に記入し、市民協働課へ提出し、課内決裁後に投稿

〈次回開催予定〉 令和6年2月8日（木）13：30～

場所：市民活動サポートセンター

報告作成担当者 田久保

次回 廣田委員

